

学内選考あり(学内面接あり)

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金

2026年度奨学助成金 募集

以下の記載事項及び次ページ以降の「募集要項」を必ずご確認ください。

【学内での手続き事項】

●学内での書類提出 … あり

※財団ホームページに記載の締切日に関わらず、
学内提出締切日は以下の通りとします。

【学内提出先・締切日時】 ※窓口開室時間内でのみ受付

学年・学部	キャンパス	締切日
2年生・国際学部・情報数理学部の 2・3年生	横浜校舎 平日9:30～11:45、12:30～16:30 土曜9:30～12:00	2025/11/21(金)
上記以外の3年生	白金校舎 平日9:30～11:45、12:30～16:00 土曜9:30～11:45	2025/11/21(金)

●学内面接 … あり

【面接日】 ※時間は別途調整します。

学年・学部	キャンパス	面接日
2年生・国際学部・ 情報数理学部の2・3年生	横浜校舎	2025/12/01(月)
上記以外の3年生	白金校舎	2025/12/02(火)

●必要書類

①奨学生カード→過去に提出済の場合は更新用紙(今年度提出済の場合は不要)

②自己PR書

※①の更新用紙と②は本学HPからダウンロードし、印刷・記入の上でご提出ください。

奨学生カードは、所属校舎の学生課でお受け取りください。

(URL)

https://www.meijigakuin.ac.jp/gakusei/scholarship_information/yousiki.html

③成績通知書 ※ポートヘボンの教務Webから最新のものを印刷すること

④次頁以降の募集要項で指定された申請書類一式

財団の募集要項を確認し、必要書類を所属校舎の学生課に提出してください。

詳細は、次ページ以降の募集要項や申請書類記入上をご確認ください。

●備考

・推薦人数は学部と大学院を合わせて1名です。

応募者が複数いる場合は、面接前に書類選考を行う可能性があります。

・財団の募集要項記載の提出書類のうち、推薦書については、面接を実施後、推薦者に決定した場合に学生課にて作成いたします。

不明点などありましたら、所属校舎の学生課にお問い合わせください。

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金 2026 年度奨学助成金募集要項

当基金は、人類社会の発展と調和を目指す人文・社会・自然諸科学の分野で勉学と研究に励む外国人留学生に対して奨学金の支給を行い、国際間の相互理解と交流の促進を目的として、設立されたものである。

2026 年度助成事業として、以下要領により助成希望者を募集する。

1. 対象者（応募資格）

- (1) 我が国の大学および大学院の正規課程に在籍する外国からの留学生で、特に学業人物ともに優れ、かつ留学生生活が続けていくために経済的な援助を必要とする者。

専攻分野は、人文・社会・自然諸科学とする。

* 学部学生：2026 年 4 月に学部 3、4 年次に在籍する者（見込み）

* 大学院生：2026 年 4 月に修士課程または博士課程に在籍する者（見込み）

- (2) 他の奨学金との併給者は、その月額が 5 万円以下の者。
- (3) 前年度（2025 年度）当基金新規採用の奨学生の内、2026 年度も継続して奨学助成金の受給を希望する者。

2. 奨学助成金額および支給時期

- (1) 1 人あたりの奨学助成金は、年額 144 万円（月額 12 万円）とする。
- (2) 原則として、4 月および 10 月（年 2 回）の各月に、年間奨学助成金の 1/2 を支給する。

3. 支給期間

原則 2 年 [2026 年 4 月～2028 年 3 月までの就学期間を対象とする]

但し、2 年目継続希望者は、次年度申請時に再度奨学金申請書等所定の書類を提出していただき継続の審査が必要です。

4. 採用人数

9 名程度（新規採用）

5. 申込期限

2025 年 12 月 19 日（金）必着

6. 申込方法

各大学等内で学内選考のうえ、1 名（継続者を除く）を選定し、大学等事務局を通じて当基金に提出する。

【裏面へ続く】

7. 応募方法

当基金奨学助成金の受給希望者は、当基金所定の申請用紙（申請書・履歴書・身上書・推薦書）に以下の書類を添え、在籍大学等の事務局に提出する。

- (1) 在学証明書
- (2) 成績証明書（現課程のものが入手できない場合は前課程のもので可。
2026 年 4 月に修士課程 2 年次に在籍する者（見込み）は学部の成績証明書もあわせて提出すること）
- (3) 健康診断書（証明書）
- (4) 外国人登録証明書（写）または在留カード（写）＊裏面も必要
- (5) （別紙 1）（1）留学の目的と活動状況
- (6) （別紙 2）（2）現在の研究・勉学のテーマ（発表論文等資料の添付可）
- (7) （別紙 3）（3）将来の進路（卒業後の進路と留学の関係等について）

＊継続申請の方は、申請用紙（申請書・履歴書・身上書・推薦書）に上記（2）（3）（6）（7）の書類および準備段階の論文概要等、学業・研究活動の状況がわかる資料を添付してください。

＊ご提出いただいた申請書および添付した資料は、当基金奨学生の選考のために運営委員会で用いられます。なお、ご提出いただいた応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

8. 奨学金助成者の決定および結果通知

- (1) 当基金運営委員会が審査選考を行い、奨学金助成者を決定する。
- (2) 可否については、原則として 3 月末までに当基金受託者から大学を通じて通知する。

9. その他

奨学金助成者に決定した奨学生は、奨学助成金贈呈式に出席していただきます。

10. 申請書類の送付先およびお問い合わせ先

<受託者>

〒164-0001 東京都中野区中野 3-36-16
三菱ＵＦＪ信託銀行リテール受託業務部
公益信託課 担当 斉藤
TEL 050-3689-2500 FAX 03-5328-0586
メールアドレス masaki_saito@tr.mufg.jp
（件名には基金名を必ずご記入ください）

以上

申請書類記入上の注意

全般的事項について

- (1) 原則として日本語（楷書）で手書きにて記入すること。
- (2) アルファベット使用の場合は活字体で記入すること。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 該当する欄はすべて記入すること。
- (5) 記入は万年筆またはボールペン（原則黒）で書くこと。

「奨学金申請書」について

- (1) 大学名称欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名、学科名を記入する。
大学院の場合は該当する課程名を○で囲む。
申請時現在と、2026年4月の在籍大学・学年を記入する。
博士課程で前期・後期がある場合は記入する。入学年月・卒業予定年月も記入すること。
- (2) 「留学目的と活動状況」「現在の研究・勉学のテーマ」「将来の進路」は、添付の別紙に記入する。継続申請者は「現在の研究・勉学のテーマ」「将来の進路」を提出する。

「履歴書」について

- (1) 学歴については卒業した学校名を記入すること。（複数の場合はすべて記入）
- (2) 大学院については、自分の属する課程を○印で囲むこと。
- (3) 職歴については本国および日本における職歴を記入すること。

「身上書」について

- (1) 家族姓名欄には、父母の他、配偶者、子供、兄弟姉妹について記入すること。
- (2) 職業・勤務先欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。
- (3) 父母死亡の場合は、「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。
在学中のものは学校名を記入すること。
- (4) 授業料以外の収入欄各欄は、平均月額にて記載すること。

「推薦書」について

- (1) 推薦者は原則指導教員。
- (2) 専攻・研究テーマは内容を明記すること。
- (3) 推薦文を別紙とする場合には、別紙にも「日付」「役職」「氏名（サイン）」「押印」をして提出すること。

その他

- (1) 博士課程で成績証明が発行されない場合には、その旨を送付状・推薦書等に明記すること。
- (2) 申請書記載住所と在留カード記載住所の一致を確認すること。

以上

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金奨学金申請書

(2025年 月 日作成)

[illegible]

申請者は、この申請書および添付資料に記載されている事項を、助成先の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、運営委員・信託管理人・委託者が取得・利用すること、また支給が決定した場合は、氏名、所属、研究テーマ等の情報が主務官庁へ提供される他、一般に公開されることに同意のうえ、申請いたします。

受託者は、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、申請者の個人情報を、公益信託を遂行するために必要な範囲内に限定して利用いたします。

履 歴 書

(2025年 月 日作成)

(フリガナ)

姓 名

来日年月日 年 月 日

学 歴 等

学 校 区 分	学 校 名 (所 在 地)	正 規 年 数	入 学 ・ 卒 業 年 月	専 攻 学 科
高 校	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大 学 (1)	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大 学 (2)	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大学院 (1) 修士・博士 研究	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
大学院 (2) 修士・博士 研究	()	年	入 学 年 月	
			卒 業 年 月	
兵 役	過 去	年 月 日から 年 月日まで		
	将来の予定	年 月 日から 年 月日まで/ 不明		
賞 罰				

職 歴

勤務先名 (所在地)	職務内容 (役職名)	勤務期間
()		自 年 月
		至 年 月
()		自 年 月
		至 年 月
()		自 年 月
		至 年 月

日本語の学習歴	

身 上 書

(2025年 月 日作成)

(フリガナ)

姓 名

本国住所

家 族 状 況

家 族 姓 名	続 柄	年 齢	現 住 所	職 業・勤 務 先 または 学 校 名
	父			
	母			

経 済 状 況 (授業料以外は平均月額を記載すること)

平均収入月額の合計	円	←記載モレがないように	摘 要
(1) 本国等からの仕送り	円	仕送者姓名	続 柄
(2) アルバイト	円	職 務 内 容	
(3) その他の収入	円	内 容	
住居費月額	円	住居区分(寮、下宿、アパート、借家、持家、その他)	
授業料年額 免除 適用後	円	免除の有無(全額免除、一部免除、免除なし)	
他の奨学金について (過去・現在)	円	奨学金の名称	
	円	受給期間	年 月 ~ 年 月

日本における本人以外の連絡先(引受人・親族・知人等)

(フリガナ) 姓 名		生年月日	年 月 日
現住所	(〒 -)	電話()	-
職 業			
申請者との関係			

推薦書

氏名 _____ (男・女) 年齢 _____ 才

所属 _____ 大学 _____ 学部 _____ 学科 _____ 年

_____大学大学院 修士・博士・研究科 _____年

専攻 研究テーマ

公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金奨学生として上記の者を推薦します。

推薦の理由（＊現課程における成績・業績については詳細に記載してください）

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are approximately 20 lines visible. The paper appears to be a standard notebook page or a sheet of stationery.

年 月 日

推薦者役職: _____

推薦者氏名: _____ 印

(別紙 1)

氏名

(1) 留学の目的と活動状況

原則として手書きとしてください

[illegible]

(2) 現在の研究・勉学のテーマ 原則として手書きとしてください

研究・勉学のねらい、進捗状況、業績等を記入。研究業績リストがある場合はこの用紙とは別に添付してください

継続者の場合、申請時のテーマについて1年間の活動成果並びに今後の計画についてご記入ください

(また、過去1年間の研究成果について論文、レポート等がございましたら、その写しを添付してください)

[illegible]

(別紙 3)

氏名

(3) 将来の進路(卒業後の進路と留学の関係等について) 原則として手書きとしてください

[illegible]

